

2014年度 前期			リフレクションペーパー				
学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工法 I						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	建築工学コース:必修 建築コース:必修 デザインコース:選択						
担当者	河上						
授業の到達目標 (シラバスから)	・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。(B2) ・仮設工事に関する知識を習得する。(A5,B2)。 ・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。(A5,B2)。 ・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。(A5,B2)。						
日程と内容	4/11 第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 4/18 第2回：地盤調査／地盤調査の種類と特長について理解する 4/25 第3回：地盤調査／土および地盤の性質、土質試験法について理解する 5/2 第4回：仮設工事／共通仮設工事一般について理解する 5/6 第5回：仮設工事／足場の安全管理について理解する 5/16 第6回：土・山止め工事／山止めの種類と性質について理解する 5/23 第7回：土・山止め工事／山止め支保工について理解する 5/30 第8回：地業・基礎工事／既成杭の種類および設置法について理解する 6/6 第9回：地業・基礎工事／場所打ちコンクリート杭の工法、地盤改良法について理解する 6/13 第10回：鉄筋工事／継手・定着、かぶり厚さなどに関する知識を習得する 6/20 第11回：型枠工事／コンクリートの側圧、型枠の存置期間などに関する知識を習得する 6/27 第12回：コンクリート工事／コンクリートの調合設計のプロセスを理解する 7/4 第13回：コンクリート工事／生コンの種類、品質・検査に関する知識を習得する 7/11 第14回：コンクリート工事／ポンプ圧送、品質管理・検査に関する知識を習得する 7/18 第15回：まとめ 7/25 第16回：定期試験						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習	40%	計	100%			
授業到達目標の達成度	・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。(B2)：ほぼ達成できた ・仮設工事に関する知識を習得する。(A5,B2)。：ほぼ達成できた ・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。(A5,B2)。：ほぼ達成できた ・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。(A5,B2)。：ほぼ達成できた						
反省点	7年目の学生にはこれまでにない授業に対する熱意が感じられなかった。私語をする学生はほとんどいなかったが、寝てしまう学生が多数見られた。たびたび注意して、受講することの意義を話しても改善が見られなかった。出席状況に特に問題は無いが、皆勤した学生32名のうち7名が不合格、また、90点台が零人で「優」が6名しかいなかったことから授業に対する取り組みができていないことがわかる。日々の学習の大切さを徹底的に自覚させるよう、さらに努力したい。						
来年度の計画	一方的に多くのことを話しすぎたものと思われる。そのため講義が単調になり、学生を引き付けることができなかった。 次年度はゆとりを持った授業構成にしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	教員に対する評価11項目のうち、4点台は4個、3.9が4個、3.8が3個、総合評価も7.9と全体的に低い評価だった。 全項目に対して4点台、総合評価は8点以上となるようにしたい。 回答すべき自由記述は無かった。						
履修登録者数	74 名	定期試験 受験者数	71 名	合格者数	53 名	合格率	75%